

【問4】 次の文が正しければ○、誤りなら×で答えよ。

1. 有名な小説をその作者の許諾を得て脚本にし、それを元に映画を作成した場合、映画の著作権は私にあるので、映画をDVDにして販売することは自由にできる。【      】
2. 会社が、勤務規則で社員の職務上作成した著作物はすべて会社に帰属する、と規定していれば、社員の作成した職務著作物は、会社が改変を含め自由に利用できる。【      】
3. 写真集にひなびた温泉駅の駅舎があり、この写真が気に入って、実際に赴き自分で同じ駅舎を撮影した場合、その写真を出版やインターネットに掲載しても著作権侵害とはならない。【      】
4. 高価な絵画を購入したが、嫌いになったという理由で焼却することは、その絵の作者の同一性保持権を侵害することとなる。【      】
5. お寺が仏師に仏像作成を依頼したが、檀家から目が怖いので易しい目にして欲しい要望があり、他の仏師に頭部だけを作成依頼し頭部のみを挿げ替えることにした場合、元の仏像の同一性保持権を侵害するから、元の頭部に戻さなければならない。【      】
6. 学校に提出された学生の修士論文の著作権は大学に属する。【      】
7. シンガーソングライターである森高千里の詩を歌碑にすることは、著作物の複製に該当し、作詞をした森高千里の承諾が必要である。【      】
8. ヒット曲を自分たちで演奏できるようにアレンジして、文化祭で演奏する場合、演奏会の入場料が無料であれば著作権侵害とならない。【      】
9. 漫画家に雇用された助手が描いた主人公の絵の著作権は、その絵が漫画家の指図に従って描かれたとしても、その助手である。【      】
10. 会社の人事評定マニュアルのように、一般に外部への公表を予定していない著作物についても、他の職務著作の要件を満たせばその会社が著作権となる。【      】
11. 小説に挿絵が挿入されて発表された場合には、両者を含めたものが共同著作物である。【      】
12. 著作者が、その著作物でまだ公表されていないものの著作権を譲渡した場合、当該著作物を公表したものと推定される。【      】
13. 著作物の複製物に著作者と異なる氏名表示を行ったとしても、それが公衆へ提供又は提示されない限り、氏名表示権の侵害とはならない。【      】
14. 研究論文を大学の紀要に掲載するに当たり、他の掲載論文と統一性を保つため送り仮名や句読点を変更する行為は、同一性保持権の侵害とならない。【      】
15. 自宅の庭で映画の著作物を映写膜に映写していたところ、偶然通りかかった多数の人に見られていた場合は、当該映画の著作物の上映権侵害とならない。【      】

感想: